

年末年始に向け防犯対策の見直しを



年末・年始に向けて、空き巣被害等の住宅侵入窃盗対策を見直しましょう。
なぜ見直す必要があるのかというと、帰省で自宅を長期に不在にすること、
年末年始は普段より自宅に現金を置いていることが挙げられます。

犯人に嫌われる家を目指そう!



◎犯人が嫌がる防犯対策

①防犯カメラ設置

②センサーライト設置

③砂利を敷く



- ◎人の目… 犯行発覚をおそれる犯人の動向監視・威嚇
- ◎ 光 … 光は侵入する犯人を感知し、威嚇・発見
- ◎ 音 … 音で犯人を威嚇・通報

◎基本的な防犯対策

①まずは確実な戸締まり!

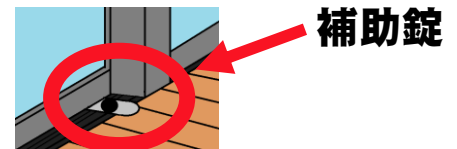
一番大切なことは、確実な戸締まりをすることです。
出かける前にはしっかりと自宅の全ての鍵がかかっている
かを確実に確認しましょう。



2階の高窓など忘れがちな場所も要注意!

どこから侵入されるかわかりません。

もともとついている鍵以外に、百均などでも手軽に購入する
ことが出来る、『補助錠』をつけると、更に安全です。



②犯人に家が不在だと悟られない対策!

自宅を不在にしても、

- ◎自宅内の照明を点けたままにする
- ◎不在の期間は新聞等を止め、ポストに新聞がたまらないようにする
等一見して自宅が不在だと悟られない対策も効果的です。



特殊詐欺の最近の手口をご紹介します **還付金等詐欺編**

前回は不審電話の最新手口をご紹介しましたので、今回は、警察が認知した
還付金等詐欺の最新手口
の内容をご紹介します！



ケース1

●●市役所の△△です…



市役所の健康保険課の職員をかたって、「**健康保険料の戻りがあります。後ほど、銀行職員から還付の手続きの電話があります。**」と電話がかかります。その後、銀行職員を名乗る者から、「**本日中にATMで還付の手続きが出来ます。近くのスーパーのATMへ行って下さい。**」と商業施設のATMへ誘導され、被害に遭ってしまいます。

ケース2

国税庁年金調査課の××です…



国税庁(国税局・税務署)を名乗って、「**税金の還付手続きがあります。**」と電話がかかり、ATMへ誘導しようとしています。

「還付金がある」 + 「ATMで手続きが出来る」 = 詐欺!

なぜお金をだまし取られてしまうの?

「お金が戻ってくるはずなのに、なぜお金をだまし取られてしまうの?」

みなさんは、このような疑問を持ったことはありませんか?

還付金等詐欺のターゲットになりやすいのは、ATMの操作が不慣れな高齢者です。

犯人は、被害者をATMまで誘導した後に、電話でATMの操作を指示します。

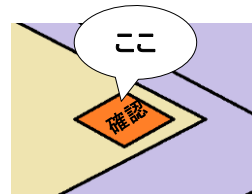
犯人の指示する操作は、実は、**犯人側の口座にお金を振り込む操作**なのです。

被害者は、犯人から言われるがままにATMの操作をしてしまい、被害に遭ってしまうのです。



そちらに振り込みますので、「お振込」を押して下さい。
(俺らに金を振り込め!)

「取扱番号」を押して下さい。
(俺らの口座に振り込まれる金額だ!)



「確認」を押したらアウト!

すぐに対応しない! 家族や警察に相談することが大切です。

本年中の警察活動各般にわたる御支援・御協力ありがとうございました。